

綾瀬市

綾瀬市立小・中学校の教育環境に関するアンケート

【調査結果報告書】

I 調査の概要

1. 調査の目的

本アンケートは、今後、少子化により綾瀬市立小・中学校の児童・生徒数の減少が予想されているなか、将来における児童・生徒のより良い教育環境を確保するよう、通学区域等を検討するために、保護者の皆様にお子様の通う小・中学校について、現状や望ましい姿などのお考えを伺うものである。

2. 調査の方法

- ①調査対象 綾瀬市の全小・中学校に通う児童生徒を持つ保護者
- ②対象者数 5,766 人（小学校：3,551 人、中学校：2,215 人）
- ③調査方法 インターネット
- ④調査期間 令和4年9月1日から9月9日まで

3. 調査項目

- ①基本情報
- ②通学時間
- ③学校全般について
- ④学級数について

4. 回収結果

- ①配布数 5,766 人（小学校：3,551 人、中学校：2,215 人）
- ②有効回収数 2,387 票（小学校：1,648 票、中学校：739 票）
- ③有効回収率 41.4%（小学校：46.4%、中学校：33.4%）

5. 報告書の見方

- ①集計について

・回答割合（%）は、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。そのため、回答割合の合計が、100.0%にならない場合がある。

基本情報

問 1 : あなたがお住まいの地域を選択してください。

	回答数	割合
1 大上	177	8.3%
2 落合北	50	2.3%
3 落合南	88	4.1%
4 上土棚北	78	3.6%
5 上土棚中	101	4.7%
6 上土棚南	118	5.5%
7 小園	110	5.1%
8 小園南	27	1.3%
9 蓼川	103	4.8%
10 寺尾釜田	17	0.8%
11 寺尾北	82	3.8%
12 寺尾台	95	4.4%
13 寺尾中	76	3.5%

	回答数	割合
14 寺尾西	46	2.1%
15 寺尾本町	70	3.3%
16 寺尾南	92	4.3%
17 早川	58	2.7%
18 早川城山	175	8.2%
19 深谷上	143	6.7%
20 深谷中	184	8.6%
21 深谷南	88	4.1%
22 本蓼川	0	0.0%
23 吉岡	43	2.0%
24 吉岡東	30	1.4%
25 綾西	87	4.1%
26 綾瀬市外	3	0.1%
計	2,141	100.0%

問 2 : お子様に通っている学校の種類を選択してください。

	回答数	割合
1 小学校	1,402	65.5%
2 中学校	493	23.0%
3 小学校と中学校の両方	246	11.5%
計	2,141	100.0%

問 3 / 問 5 : お子様に通っている小学校を選択してください。

小学校

	回答数	割合
1 綾瀬小学校	307	18.6%
2 綾北小学校	156	9.5%
3 綾西小学校	250	15.2%
4 早園小学校	126	7.6%
5 綾南小学校	139	8.4%
6 天台小学校	171	10.4%
7 北の台小学校	173	10.5%
8 落合小学校	109	6.6%
9 土棚小学校	99	6.0%
10 寺尾小学校	118	7.2%
計	1,648	100.0%

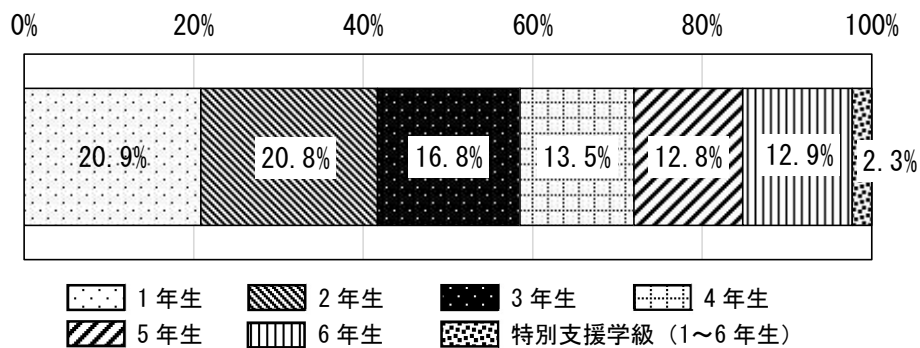
中学校

	回答数	割合
1 綾瀬中学校	161	21.8%
2 綾北中学校	201	27.2%
3 城山中学校	173	23.4%
4 北の台中学校	103	13.9%
5 春日台中学校	101	13.7%
計	739	100.0%

問4／問6：小学生／中学校のお子様の学年を選択してください。きょうだいがいる場合は上のお子様の学年を選択してください。

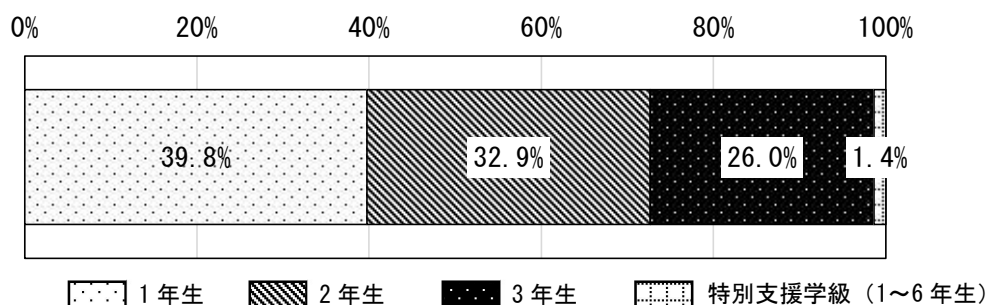
小学校

	回答数	割合
1 1年生	344	20.9%
2 2年生	343	20.8%
3 3年生	277	16.8%
4 4年生	222	13.5%
5 5年生	211	12.8%
6 6年生	213	12.9%
7 特別支援学級（1～6年生）	38	2.3%
計	1,648	100.0%



中学校

	回答数	割合
1 1年生	294	39.8%
2 2年生	243	32.9%
3 3年生	192	26.0%
4 特別支援学級（1～3年生）	10	1.4%
計	739	100.0%

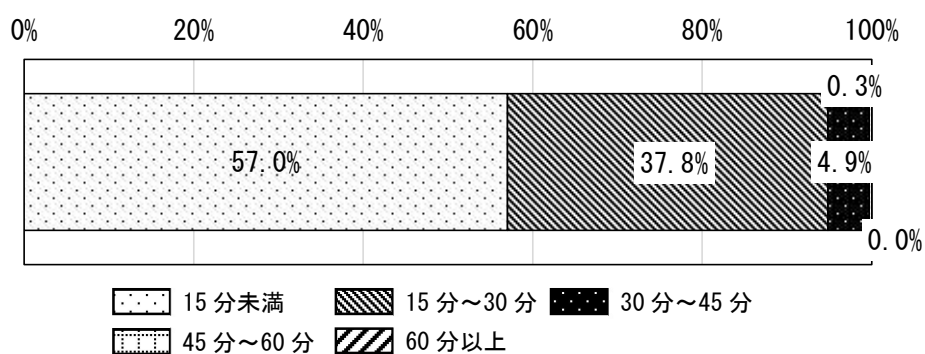


通学時間

問7 / 問10 : 小学生 / 中学生のお子様の通学時間を選択してください。

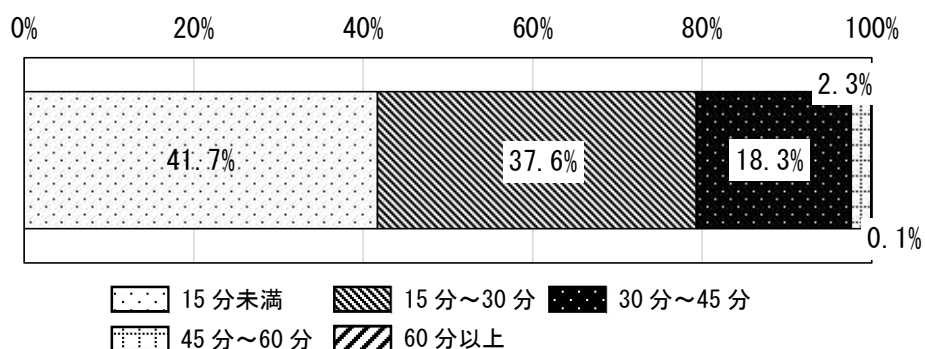
小学生

	回答数	割合
1 15分未満	940	57.0%
2 15分～30分	623	37.8%
3 30分～45分	80	4.9%
4 45分～60分	5	0.3%
5 60分以上	0	0.0%
計	1,648	100.0%



中学校

	回答数	割合
1 15分未満	308	41.7%
2 15分～30分	278	37.6%
3 30分～45分	135	18.3%
4 45分～60分	17	2.3%
5 60分以上	1	0.1%
計	739	100.0%



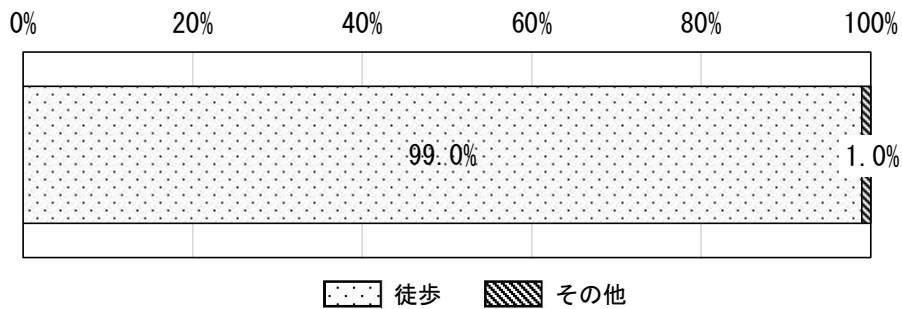
小学生の通学時間については、「15分未満」が57.0%で最も多く、「15分～30分」が37.8%となっている。9割以上が30分以内に通学している。

中学生の通学時間については、「15分未満」が41.7%で最も多く、「15分～30分」が37.6%、「30分～45分」が18.3%となっている。約8割が30分以内に通学している。

問 8 / 問 1 1 : 小学生 / 中学生のお子様の通学手段を選択してください。

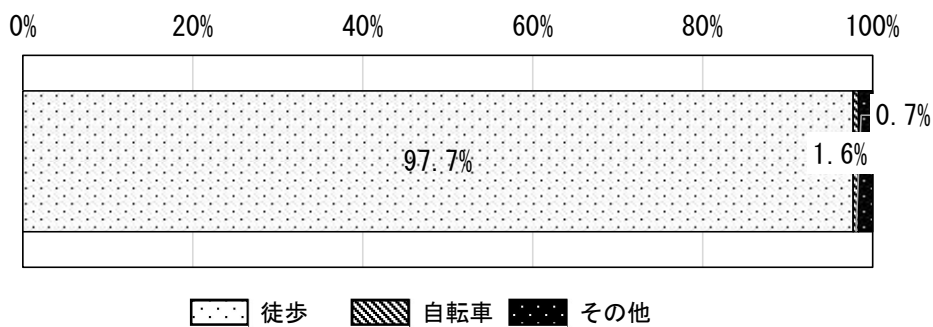
小学校

	回答数	割合
1 徒歩	1,631	99.0%
2 その他	17	1.0%
計	1,648	100.0%



中学校

	回答数	割合
1 徒歩	722	97.7%
2 自転車	5	0.7%
3 その他	12	1.6%
計	739	100.0%

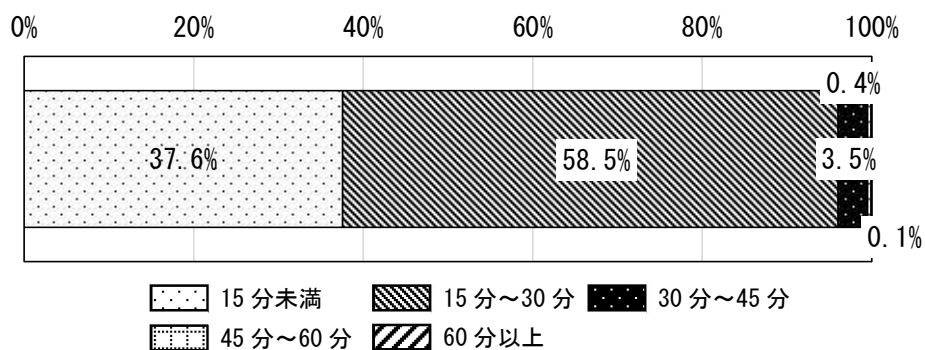


小学生は 99.0%が徒歩で通学している。
中学生の場合、約 97.7%が徒歩で通学しており、自転車通学は 1.6%とわずかである。

問9／問12：小学生／中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。

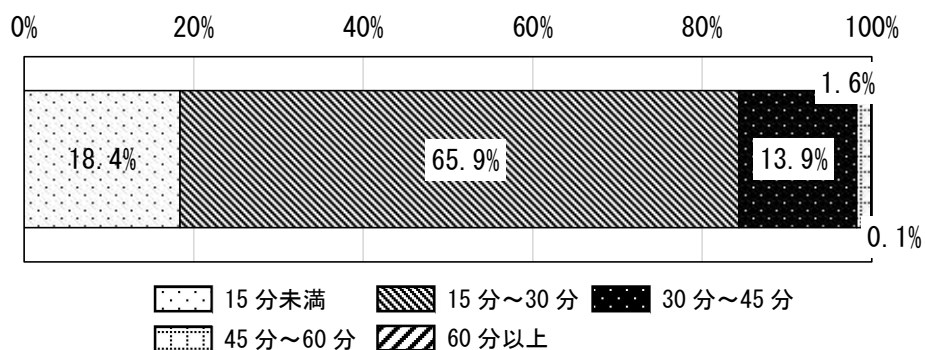
小学校

	回答数	割合
1 15分未満	619	37.6%
2 15分～30分	964	58.5%
3 30分～45分	57	3.5%
4 45分～60分	7	0.4%
5 60分以上	1	0.1%
計	1,648	100.0%



中学校

	回答数	割合
1 15分未満	136	18.4%
2 15分～30分	487	65.9%
3 30分～45分	103	13.9%
4 45分～60分	12	1.6%
5 60分以上	1	0.1%
計	739	100.0%



片道の通学時間の許容範囲は、小学校の場合、最も多い回答が「15分～30分」で58.5%、次に多い回答が「15分未満」で37.6%となっており、この2つの回答で9割以上を占める。

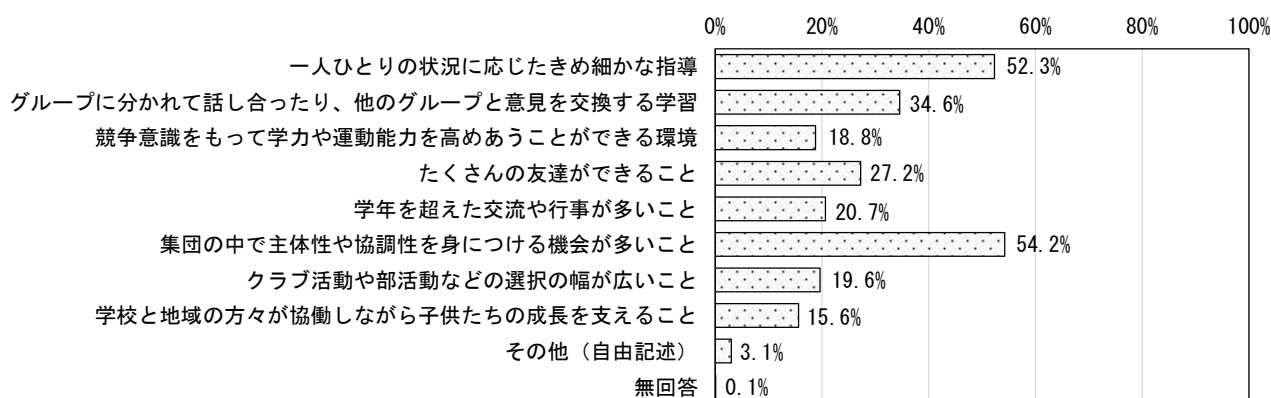
中学校の場合、最も多い回答は「15分～30分」で65.9%、次に「15分未満」で18.4%、「30分～45分」で13.9%と続くが、通学時間の許容範囲が30分以内という回答で8割以上を占める。

学校全般について

問 13 : これからの学校教育で重要だと思う考えに近いものを3つまで選んでください。

小学校・中学校

	回答数	割合
1 一人ひとりの状況に応じたきめ細かな指導	1,249	52.3%
2 グループに分かれて話し合ったり、他のグループと意見を交換する学習	826	34.6%
3 競争意識をもって学力や運動能力を高めあうことができる環境	449	18.8%
4 たくさんの友達ができること	650	27.2%
5 学年を超えた交流や行事が多いこと	494	20.7%
6 集団の中で主体性や協調性を身につける機会が多いこと	1,294	54.2%
7 クラブ活動や部活動などの選択の幅が広いこと	469	19.6%
8 学校と地域の方々が協働しながら子供たちの成長を支えること	373	15.6%
9 その他（自由記述）	73	3.1%
10 無回答	2	0.1%
計	5,879	-



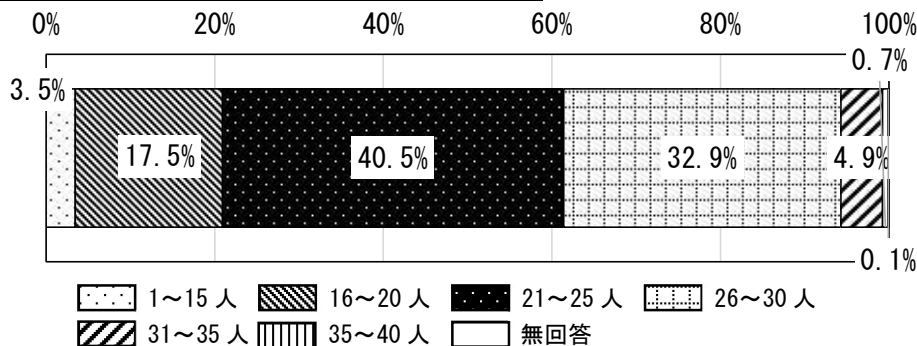
これからの学校教育で重要だと思う考えに近いものを3つ回答する設問で、回答数が多かった順に挙げると「集団の中で主体性や協調性を身につける機会が多いこと」（54.2%）、「一人ひとりの状況に応じたきめ細かな指導」（52.3%）、「グループに分かれて話し合ったり、他のグループと意見を交換する学習」（34.6%）となっている。3人に1人以上の回答者がこれらを選択している。

学級数について

問14 / 問18 : 小学校 / 中学校の1学級あたりの人数は、どのくらいの方がいいと思いますか。

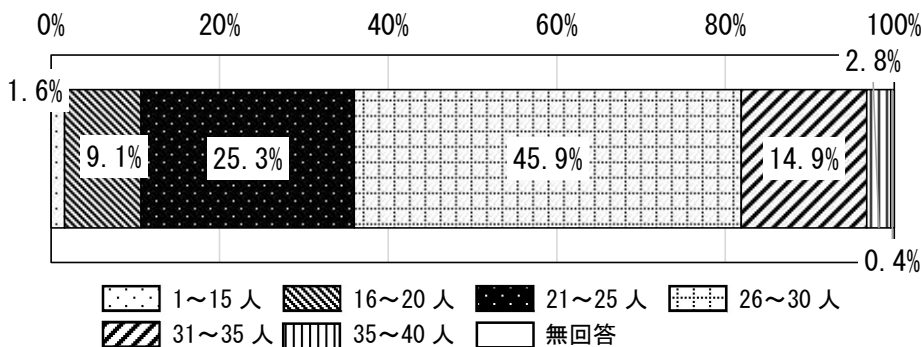
小学校

	回答数	割合
1 1～15人	57	3.5%
2 16～20人	288	17.5%
3 21～25人	667	40.5%
4 26～30人	542	32.9%
5 31～35人	81	4.9%
6 36～40人	11	0.7%
7 無回答	2	0.1%
計	1,648	100.0%



中学校

	回答数	割合
1 1～15人	12	1.6%
2 16～20人	67	9.1%
3 21～25人	187	25.3%
4 26～30人	339	45.9%
5 31～35人	110	14.9%
6 36～40人	21	2.8%
7 無回答	3	0.4%
計	739	100.0%

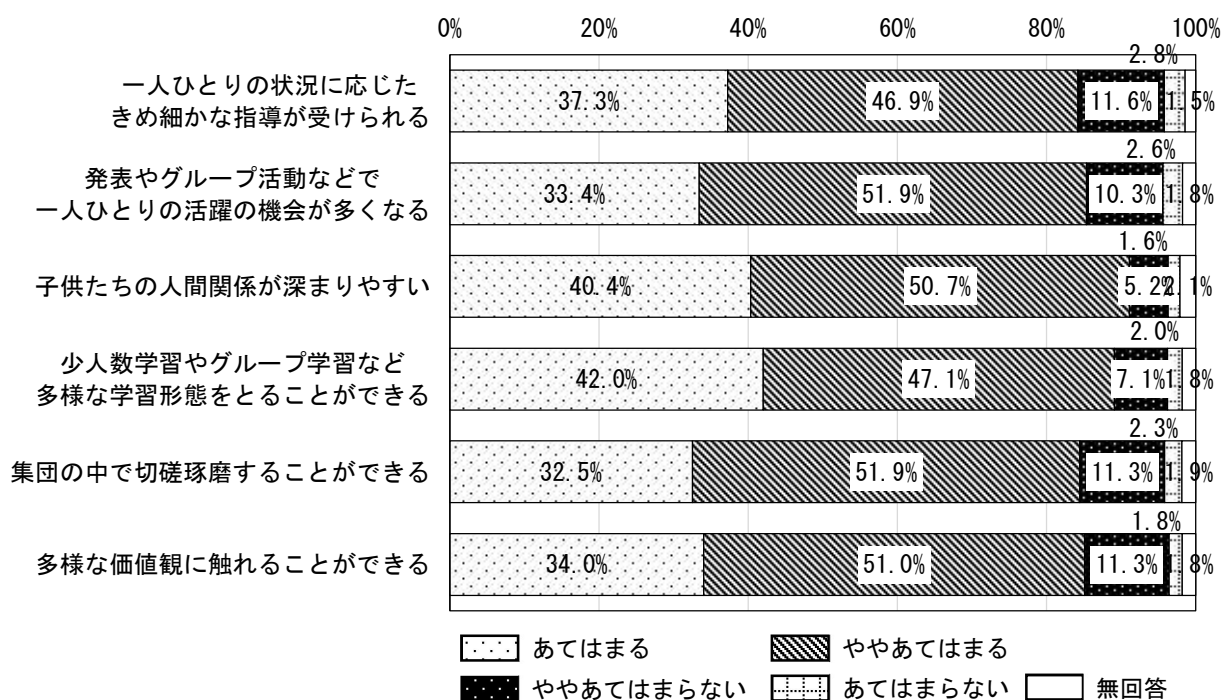


小学校の1学級あたりの人数は、回答数が多い順に「21～25人」(40.5%)、「26～30人」(32.9%)、「16～20人」(17.5%)となっている。中学校の1学級あたりの人数では、同様に「26～30人」(45.9%)、「21～25人」(25.3%)、「31～35人」(14.9%)となっている。

問 15 / 問 19 : 問 14 / 問 18 の選択肢を選んだ理由について、それぞれの項目で最も当てはまる項目を1つ選択してください。

小学校

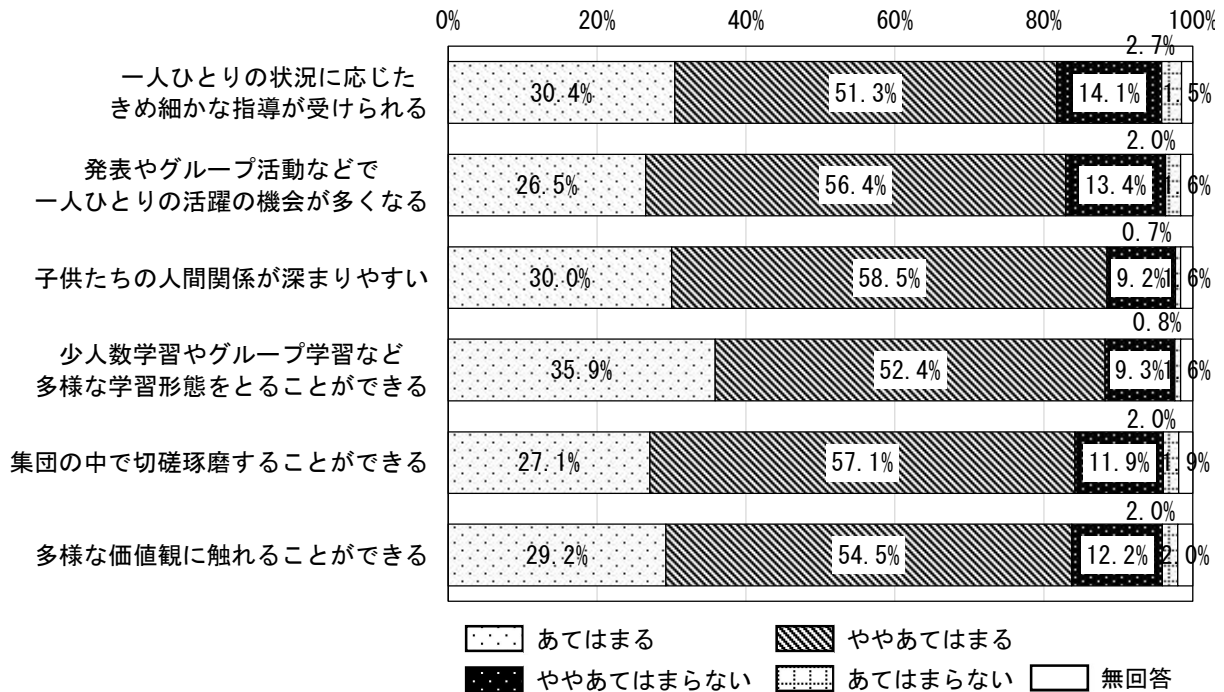
	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)		(6)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 あてはまる	614	37.3%	551	33.4%	665	40.4%	692	42.0%	536	32.5%	561	34.0%
2 ややあてはまる	773	46.9%	856	51.9%	836	50.7%	776	47.1%	856	51.9%	841	51.0%
3 ややあてはまらない	191	11.6%	169	10.3%	86	5.2%	117	7.1%	187	11.3%	187	11.3%
4 あてはまらない	46	2.8%	43	2.6%	26	1.6%	33	2.0%	38	2.3%	29	1.8%
5 無回答	24	1.5%	29	1.8%	35	2.1%	30	1.8%	31	1.9%	30	1.8%
計	1648	100.0%	1648	100.0%	1648	100.0%	1648	100.0%	1648	100.0%	1648	100.0%



前の問に対する回答の理由としては、「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した数が多い順に「子供たちの人間関係が深まりやすい」(91.1%)、「少人数学習やグループ学習など多様な学習形態をとることができる」(89.1%)、「発表やグループ活動などで一人ひとりの活躍の機会が多くなる」(85.3%)となっているが、いずれの理由においても「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した数の割合は8割を超えている。

中学校

	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)		(6)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 あてはまる	225	30.4%	196	26.5%	222	30.0%	265	35.9%	200	27.1%	216	29.2%
2 ややあてはまる	379	51.3%	417	56.4%	432	58.5%	387	52.4%	422	57.1%	403	54.5%
3 ややあてはまらない	104	14.1%	99	13.4%	68	9.2%	69	9.3%	88	11.9%	90	12.2%
4 あてはまらない	20	2.7%	15	2.0%	5	0.7%	6	0.8%	15	2.0%	15	2.0%
5 無回答	11	1.5%	12	1.6%	12	1.6%	12	1.6%	14	1.9%	15	2.0%
計	739	100.0%	739	100.0%	739	100.0%	739	100.0%	739	100.0%	739	100.0%

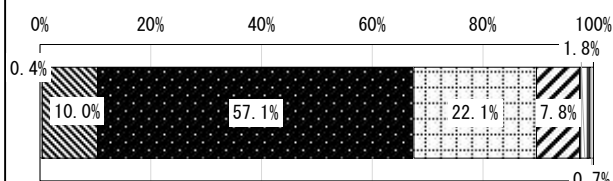


前の問に対する回答の理由としては、「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した数が多い順に「子供たちの人間関係が深まりやすい」(88.5%)、「少人数学習やグループ学習など多様な学習形態をとることができる」(88.3%)、「集団の中で切磋琢磨することができる」(84.2%)となっているが、いずれの理由においても「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した数の割合は8割を超えている。

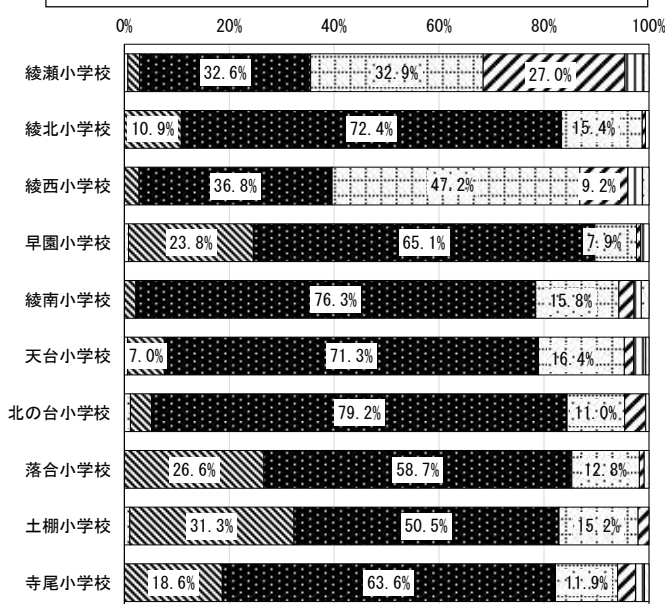
問16/問20：小学校/中学校の1学年あたりの学級数は、どのくらいの学級数がいいと思いますか。

小学校

	回答数	割合
1 1学級	7	0.4%
2 2学級	165	10.0%
3 3学級	941	57.1%
4 4学級	365	22.1%
5 5学級	129	7.8%
6 6学級以上	30	1.8%
7 無回答	11	0.7%
計	1,648	100.0%

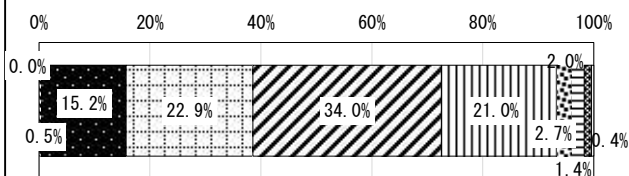


(参考) 問3小学校 × 問16小学校：1学年あたり学級数

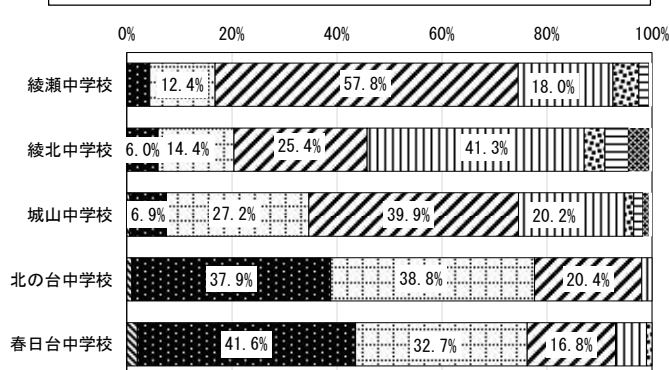


中学校

	回答数	割合
1 1学級	0	0.0%
2 2学級	4	0.5%
3 3学級	112	15.2%
4 4学級	169	22.9%
5 5学級	251	34.0%
6 6学級	155	21.0%
7 7学級	20	2.7%
8 8学級	15	2.0%
9 9学級以上	10	1.4%
10 無回答	3	0.4%
計	739	100.0%



(参考) 問5中学校 × 問20中学校：1学年あたり学級数

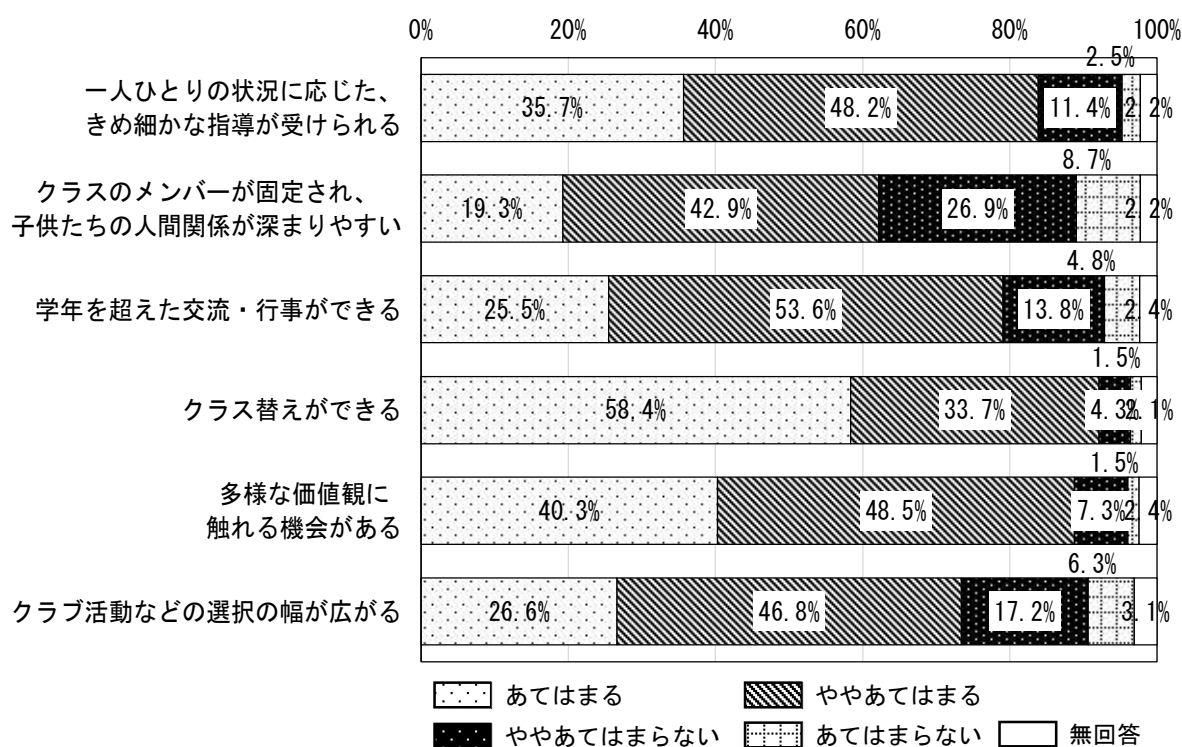


1学年あたりの望ましい学級数は、小学校の場合、児童数の少ない早園・落合・土棚・寺尾小学校では「2学級」の回答が比較的多く、児童数の多い綾瀬・綾西小学校では、「4学級」の回答が最も多くなる。特に綾瀬小学校では3割近くが「5学級」と回答している。中学校の場合、生徒数の少ない北の台・春日台中学校は「3学級」と「4学級」の回答が多く、この回答の合算で7～8割を占める。生徒数の多い綾瀬・城山中学校は「5学級」「6学級」の回答が多く、この回答の合算で6割以上を占める。

問 17 / 問 2 1 : 問 16 / 問 2 0 の選択肢を選んだ理由について、それぞれの項目で最も当てはまる項目を1つ選択してください。

小学校

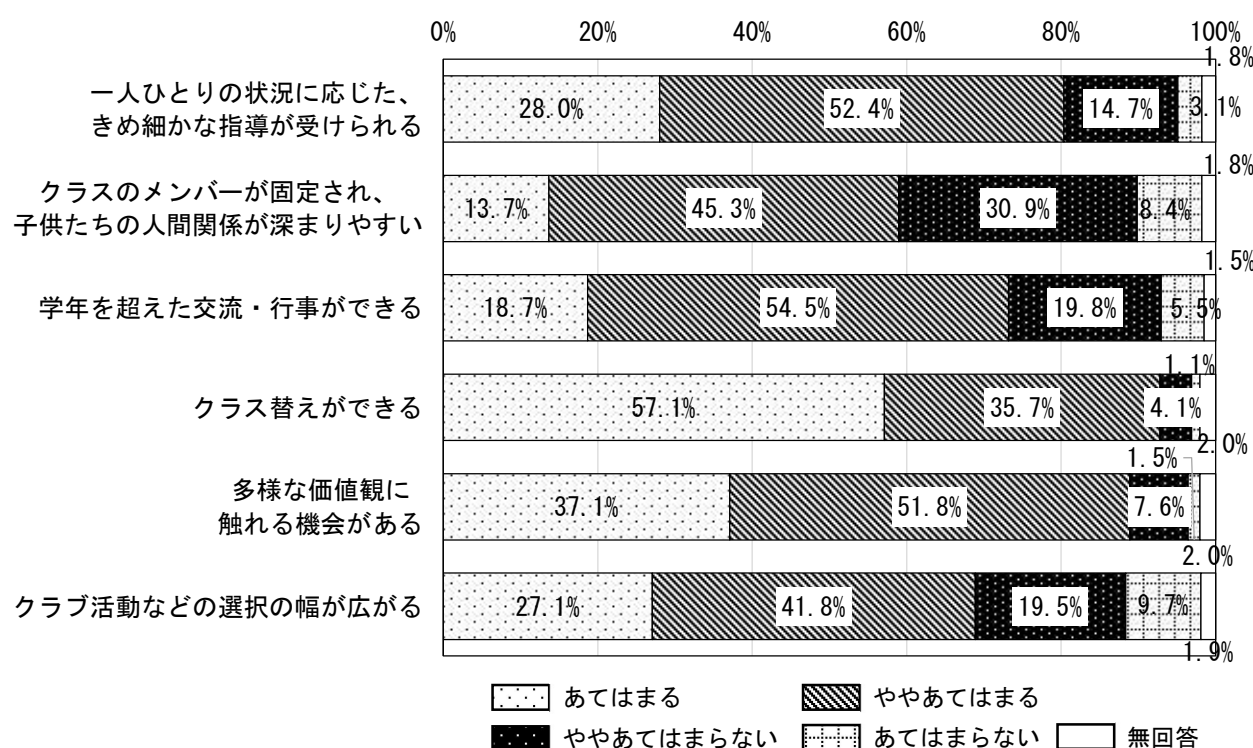
	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)		(6)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 あてはまる	588	35.7%	318	19.3%	420	25.5%	962	58.4%	664	40.3%	439	26.6%
2 ややあてはまる	794	48.2%	707	42.9%	883	53.6%	556	33.7%	799	48.5%	771	46.8%
3 ややあてはまらない	188	11.4%	443	26.9%	227	13.8%	71	4.3%	120	7.3%	284	17.2%
4 あてはまらない	41	2.5%	143	8.7%	79	4.8%	24	1.5%	25	1.5%	103	6.3%
5 無回答	37	2.2%	37	2.2%	39	2.4%	35	2.1%	40	2.4%	51	3.1%
計	1648	100.0%	1648	100.0%	1648	100.0%	1648	100.0%	1648	100.0%	1648	100.0%



前の問に対する回答の理由としては、「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した数が多い順に「クラス替えができる」(92.1%)、「多様な価値観に触れる機会がある」(88.8%)、「一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられる」(83.9%)となっている。「クラスのメンバーが固定され、子供たちの人間関係が深まりやすい」は、「ややあてはまらない」と「あてはまらない」を合算した割合が35.6%と最も大きい。

中学校

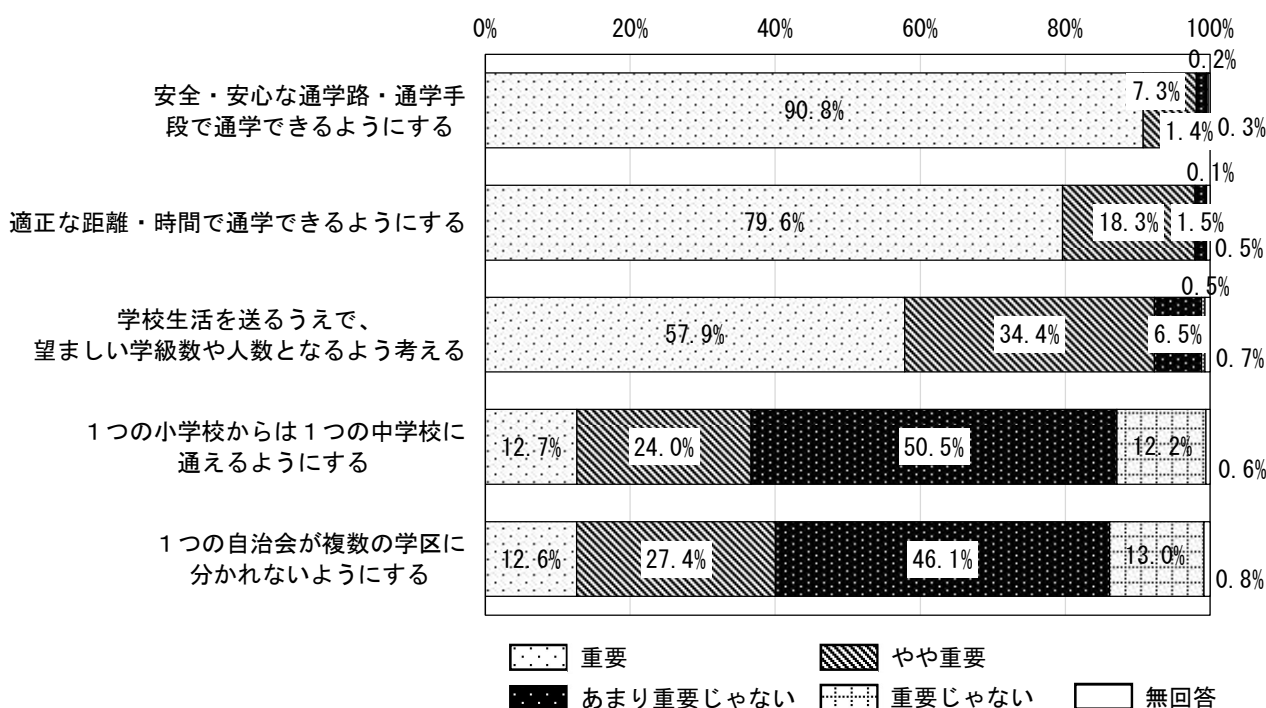
	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)		(6)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 あてはまる	207	28.0%	101	13.7%	138	18.7%	422	57.1%	274	37.1%	200	27.1%
2 ややあてはまる	387	52.4%	335	45.3%	403	54.5%	264	35.7%	383	51.8%	309	41.8%
3 ややあてはまらない	109	14.7%	228	30.9%	146	19.8%	30	4.1%	56	7.6%	144	19.5%
4 あてはまらない	23	3.1%	62	8.4%	41	5.5%	8	1.1%	11	1.5%	72	9.7%
5 無回答	13	1.8%	13	1.8%	11	1.5%	15	2.0%	15	2.0%	14	1.9%
計	739	100.0%	739	100.0%	739	100.0%	739	100.0%	739	100.0%	739	100.0%



前の問に対する回答の理由としては、「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した数が多い順に「クラス替えができる」(92.8%)、「多様な価値観に触れる機会がある」(88.9%)、「一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられる」(80.4%)となっている。「クラスのメンバーが固定され、子供たちの人間関係が深まりやすい」は、「ややあてはまらない」「あてはまらない」を合算した割合が39.3%と最も大きい。

問 22：小中学校の学区の設定について、次の各項目等の考えのうち、あなたが重要だと思う考えを教えてください。

	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 重要	1943	90.8%	1705	79.6%	1239	57.9%	271	12.7%	270	12.6%
2 やや重要	157	7.3%	391	18.3%	737	34.4%	514	24.0%	587	27.4%
3 あまり重要ではない	30	1.4%	32	1.5%	139	6.5%	1081	50.5%	987	46.1%
4 重要ではない	5	0.2%	2	0.1%	11	0.5%	262	12.2%	279	13.0%
5 無回答	6	0.3%	11	0.5%	15	0.7%	13	0.6%	18	0.8%
計	2141	100.0%	2141	100.0%	2141	100.0%	2141	100.0%	2141	100.0%



「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した数が多いのは「安心安全な通学路・通学手段で通学できるようにする」(98.1%)、「適正な距離・時間で通学できるようにする」(97.9%)であり、「ややあてはまらない」「あてはまらない」と回答した数が多いのは「1つの小学校からは1つの中学校に通えるようにする」(62.7%)、「1つの自治会が複数の学区に分かれないようにする」(59.1%)となっている。

その他（自由記述）一覧

※記述内容をできる限りそのまま記載しています。

問 13：これからの学校教育で重要だと思う考えに近いものを3つまで選んでください。

教育内容	色々な職業を知る機会を早くから増やして視野を広めること
	自分の頭で考え、真実を見極める力を身につけること
	国を愛する心
	自転車等の交通ルール
	お金に関する勉強を増やす。性教育にたいしてもっと身近にする。
	安定した教育及び、さまざまな体験ができる事
	金融、会社設立、ネットその他のリテラシー、などの現実に必要な事を学べる
	色んな角度から物事を捉えられる思想、実体験から学べる環境（黒板の文字を写してるだけでは何も学べない）
	伝統などを継承していくための授業や体験などを取り入れてもらいたい
	自分で考えたことをクラスの前で発表するようなプレゼン能力を高める授業
	教養や感性を育むための取り組み。外部からの講演や公演の機会が増えること等。
	社会で働く教育お金の教育
	様々な職業の人を学校に招き、その職業の楽しさや大変さ等を知り将来へつなげる学び
ICT 教育	コンピューターに強い先生や、専門知識を持った職員がひとつの学校に複数人常にいること
	ホームスクーリングに対応したオンライン授業を配信するなど、少数派となってしまった子供達を見放さない環
	命とインターネットについての学習。
	学校に来られなくてもパソコンを活用してもいいと思う
	学校に行かなくても自宅から授業に参加出来るシステム
	学校へ登校しづらい児童、生徒のオンライン授業の緩和
学力向上	綾瀬市は偏差値が低いので勉学に力を入れてほしい
	塾に頼らずとも、学校でしっかりと理解できるような授業内容
	discussion
	塾へ行かなくても基礎学力を養えるカリキュラム
	学び方を身につけること
	宿題があまり多くないこと（親の負担が強いので）
	小学校低学年のうちからの学習支援の強化
	勉強が追いつかない子供に対する放課後などを使ったフォロー体制
少人数クラス 偏差値レベル分けクラス	
運動能力	確かな学力と健康を維持できる運動能力
	部活やクラブ活動は、地域に先輩が大勢いると思うので、もっと頼ると子供の為にもいいと思います。
人格形成	それぞれの得意不得意を分かち合う
	一人ひとりの個性を伸ばす指導
	学校という狭い集団での毎日を世界の全てだと思わせないこと。
	個人個人の個性を大切にしていくこと。

人格形成	道徳
	時代に合わせ個性を尊重できる環境
	個々の意見や思いが集団でかき消されることなく尊重されること
	自分の考えや意見を持ち、述べられるようにすること。
	自己肯定感の向上を目指して、放課後の活動で得意分野を伸ばす
	困っている人を最低限手助けする。
	個性を認め合い伸ばせる、無段階学習制度の導入
	一人一人の個性を伸ばす
	親の顔色をうかがわないこと
	個別対応の強化
	多様性を認め合う教育
	お互いの個性を認め合うことを学べる場と性教育を目を背けずにしっかり取り組んで頂きたいです。
	自主性、自分で考えるなど出来るように。相手の事を考えられるような、人を思いやる気持ち
	コミュニケーション（発言力や、違う意見を肯定する力）
	個性違いをもっと受け入れ、皆が同じが良いという全体の意識を変えて子供がありのままの自分をだせること
	平均ではなく個の特性を伸ばすこと。
他者への思いやりや道徳心について学ぶこと	
意見を合わせるのではなく、お互いの考えや意見を尊重できること	
人間関係	先生、生徒、学年問わず、コミュニケーションの取り方を学ぶ
	一様に仲良くするだけでなく多様な人と穏やかに過ごす距離感を学ぶこと
	安心して生活できること
	低学年の子と、仲良くし合う事。
	モラハラみたいに頭ごなしに怒る先生がいなくなる事。きちんと子供の話を聞いて欲しい
いじめ	いじめの心配がない学校生活に近づけるため、クラスや学年といった概念のない学校生活の構築
	生徒同士も先生からもイジメ、セクハラ、不正、不平等などなく学校生活がトラウマや逆恨みにならない環境
	いじめが放置されないこと
	自分のこと、お友だちのこと、いじめについて、自分たちで考えられるような知識をつけることを学ばせる。
不登校・特別支援	不登校児童、生徒への対応
	発達障害など支援が必要な子達の為の支援を、障害を公表しなくても受けられるようにして欲しい。
	教師全員に障害児への理解（知的、知的に問題ない発達障害など）が必要。
	学校へ登校しづらい児童、生徒のオンライン授業の緩和
	学校に行けなくなってしまった子への支援や、支援が必要な子供への支援
	一般級、グレーゾーン、支援級と三段階に分かれたクラスを作って欲しい
コロナ対策	一刻も早く根拠のない感染対策をやめさせてあげてほしい。心も体も他の病気にかかる。
	安心して通えること 感染対策
	感染対策の徹底 マスクをずらしてる人を注意

その他	学年発表や授業参観の行事が多すぎる。働いてるので数十分の為にわざわざその度に休むのは大変です。
	刺激的であること

問 22 : 小中学校の学区の設定について、それぞれに当てはまる項目を 1 つ選択してください。

「その他（自由記述）」

教育内容・ 学習環境	ここに書くことではないかもしれませんが、授業内容への向上心や、時代に合わせた子供たちへの接し方等おざなりにされている教員の方も目につきます。教員免許を取り先生になることがゴールにならないように心がけて頂けると嬉しいです。又、中学受験・高校受験に影響のある時期に、先生とのコミュニケーションの問題で学校を休んでいるという話を聞くと悲しくなります。
	時代と共に教育方針も変えていくべきだと思う。授業内容ももっと変化していくべきだと思う。様々な分野で選択肢が増え、もっと自由に選択できる環境となってもいいと思う。
	学校は切磋琢磨できるような感じではない。先生が声をかけても、ほとんどの生徒が反応しない。学習意欲が低いような気がする。
	中学では科目ごとに習熟度別のクラス分けを希望します。高校生の息子がおりますが、高校進学時に、中学校の指導だけでは上位校への進学は難しいと感じました。塾の併用ありきでしか、進学できない学習指導には問題があると感じています。今後の子どもたちには経済格差、地域格差なく多くの学びの機会が与えられることを望みます。
	通学距離、時間も考慮しなければならないが、一番大事なのは通う本人が通いたい学校かどうかと思う。
	人数が多すぎてわからない勉強など見てもらえない事が多いらしい。クラスによって宿題が違って差がでる。アプリが出来たのだから、次の日の授業や宿題、持ち物など教えてほしい。明日の時間割を書かなかっただけで、全教科を持っていかなくてはいけないのはかわいそう。仕事をしているので、わかった頃には電話もつながらなく困ってます。
	綾瀬市にも、大和市のような不登校特例校を作って頂きたいです。
	この教育が変わらないなら、フリースクールや寺子屋にいった方がよほど勉強する意味、生きる意味を学べると思う。
学校施設	学校選択に自由度が欲しい・と言っても綾瀬市は交通が不便なので、実際には自宅から通える範囲の学校が少なすぎて選択の余地はほぼないのだが。学区の話ではないが、中学校ともトイレが古く汚い。遠くから来る児童、生徒は、学校へ着いて排泄したくてもトイレが汚くて我慢してしまう子も多い。トイレは学校生活で重要な施設。校舎の建て替えは難しくても、せめてトイレだけでも何とか最新のものにならないか。
学区再編	綾北中学校が 5 つの小学校から集まっているのはよくないです。小中一貫教育ではない
	こどもたちが人間関係でつまづいたときに同じ学区だった場合に変更するというより、安全に通えることも大切だがいきたい学校、安心して過ごせる学校に通えるようにするほうが重要と思った。なので地域やもとの小学校からそのままちあがりや一緒というよりももっと幅広く親子もしくは地域の同じ年の保護者で意見交換したり話し合いながらこどもの思いに寄り添って決められればいいと感じる。
	寺尾中在住ですが、寺尾中だけ中学が北の台になるのが理解できません。学区を見直して頂きたいです。

学区再編	綾瀬小学校から綾北中に行く子供が少ないので学区をもう少し子供達を考えて決めて欲しいと思います
	学校によって学級数に偏りがあり、遠くから通っている子もいるので、安全面も考慮して近くの学校へした方がいい気がします。
	そもそも、小学校の学区を見直すことで各中学校の生徒数・学級数の差はなくなるのではないかと思っていました。小学校の学区の見直しは、早急に行うべきだと思います。まだ体の小さい一年生が、距離ではなく学区の縛りで遠くの学校へ重たいランドセルと荷物を持って歩いている姿は、可哀想でもあります。雨が降っている日などはどうしているのかと、心配にもなります。
学区選択制	特に綾小の学区が広く、住宅地も増えて人数がこれからも増える可能性がある。選択可能な地域を設けるなど、他校へ分散されるようになるとよい。
	保育園に通う兄弟がいるのでそちらの保護者の方とたまに話す機会があるが、学区の振り分けの際微妙なエリアに住居を構えている方(例:綾北小、北の台小どちらも通える範囲)はどちらに通うか選択肢を与えてもいいのではと思う。
	同市内であれば、学区外であっても通学時間が短い方へ通うことができれば良い。生徒の負担が減る。
	小学校の学区や、自治会などは考慮しなくていいと思う。子供達が安全に通学出来、充実した学校生活を送れるのが大切と思う。
	小学校から、通える中学校には、希望すれば、どこへでも、行けるように、変えてほしい。(希望する部活動があるからというのみでなく)友達がいたりなど本人が希望することあれば、市に申請しなくても自由に、行けるように変えてほしい。
	行きたい学校が選べるのはとても良いと思う。結果、子どもには合っていたようで、北の台中学校で良かった。子供の性格にもよると思うが、悩みを先回りして提案し、子供と解決しながら、大人は子どもを育てていかななくてはいけないと、つくづく感じた。思春期は大変だと思う。
	学区の区切り方がよく分からない。住所に拘る必要はないのでは。
	学区ぎりぎりの所に住んでいる場合は選べるようにしてほしい。
	陵北小学校に通学しています。陵北中学校と北の台中学校にわかれますが自宅の前の通学路を二つの中学生が歩いています。学区で行くと子供は北の台になってしまうが、ほとんどの子は陵北中だし、通学経路は陵北中の方が一本道で安心で通いやすい。大上、寺尾の分け方が何故ここで分かれるのだろう？と思います。せめて自由に選択ができるのと良いと思います。
	子供の友達関係や、家庭環境、やりたい部活がある学校を選べるという選択肢があっても良いと思う。現在、うちが学区外で学校に行っているのもあるが、柔軟に対応して頂いている。
	明らかに隣の小学校の方が近いのに遠い小学校が学区の場所がある。便利に新しく変えるべきだと思う。
	好きな学校に条件無しで通える様にするのが良いと思います
	中学校だけに限らず、せめて神奈川県内までもっと自由に選択できるようになってほしいと思います。広い視野や、交流を考えると、綾瀬市内は小さな世界すぎるように思います。
	中学を選択出来たらいい。時代によって中学の雰囲気が変わるので。
	東北の地元では、親の仕事の都合に合わせて小学校が選ばれた。ただ、土日など友達と遊ぶ姿が見られなかった。色々悩みはあるなと感じた。また、綾瀬市でも A 小学校が近いのに学区が違うから片道 40 分かけて遠くの B 小学校に通学している友達もいる。小学校も選ぶ時代でも良いのでは？と考える事もある。

学区選択制	子供が自ら学校を選べるのは良い
	隣の番地は近い小学校だったりで番地で決めるのではなく近い学校に通わせて欲しい。その為、子供が通えなく引越しをした
	学区を辞めれば良い。自分で好きな学校に通える方が良い
	いろんな状況を鑑みて選択肢は多いほうが良いと思います。
	うちの子が通う小学校まで子供の足で徒歩 40 分かかります。うちからは寺尾小学校の方が近いので、入学前に市役所に寺尾小学校に通いたい旨をお伝えしましたが、学区なので今の小学校になりました。明らかに寺尾小学校の方が距離が近いのに学区だからと言うのには納得がいきません。個人で選択出来る様になればなと思います。
	無理強いる学区の区切り方は望ましくない。親や本人、周りの環境で自由に学校をきめてもよいのではないかと。兄弟で別の学校を希望した場合、制服の価格も高く、指定品ばかりにされると経済的困難もありえる。
	保護者と児童の希望があれば、学区を超えた通学も良いのではないかと。思います。
	小学校でいじめを受けた生徒などは希望に応じて、他の学区への通学を選択できる制度があっても良いのでは？ 一番良いのは、いじめ等が無いことです。
	学区界の住宅は自治会関わらず選択出来れば良いと思います。特に綾瀬小学校は。
	学区は見直して欲しい。片寄り過ぎ。
	一年生のうちから、遠い所の小学校に通う子供は大変だと思います。中村地区では、綾小より落合小が明らかに近いのに綾小に来てる子もいます。綾南小の子達は遠いのに徒歩で通ってるので自転車か通学バスがあると親御さんも安心ではないかと思えます。
	基本学区はあっても選択出来る自由が欲しい。例)学校に馴染めないで住む場所を変えずに学校を変えたい。例)やりたいクラブがある。
	学区の縛りをもっと緩くするべき。子供が通いたい学校を選択。市内での引っ越しならば元々の学校に通い続けられるや、中学校は部活以外にも人間関係などから学区外へも入学できるなど。
	学区の学校より隣の学校の方が近かったり、道が平坦で通いやすいこともあるので、選べたらありがたい。
	学区に関して、自治会で複数の学区は都合が悪いところはあると思います。当てはまる居住区の方が、選択できれば良いのではないのでしょうか？ 学校の広さ、教諭数、様々な問題もあるかと思いますが、今後は小中学一貫校（市内から誰でも通える）にするなど、選択肢があればよいと思います。
	小学校の事なのですが…。すぐ近くに学校があるのに、道一本で分かれて遠い方の学校に通わなくてはならない。学区を作って人数を調整などをするのは大事かもしれないけど、臨機応変さが無い。遠いとやはり通わせるには心配だし、学区内の学校と近い方の学校、どちらかを通う側が選べるようにしてほしい。
	通う中学校を複数校から選べたら良いと思います。
	人それぞれ行きたい学校に行くべき
	基本を定める。状況によっては臨機応変さがあってもよいと思う。
	学区について地域性は関係ないと思う。子供が安全に通え、新しい人間関係を気づけたり、部活でやりたい部活のところへ通えるようもっと柔軟性をもって選べるようにして欲しい。横浜のように自由に選びたい。
	現在の小学校より近い小学校があるが学区の問題でそこには通えず距離と時間がかかってしまう。今は高学年になり体力がついたが、1、2年の頃は本人は遠いランドセルが重くて苦労していた。

学区選択制	現在の学区で問題ないとする。自宅の設定など、子供の受験や進路を考慮した上で学区と学校を決めているので、今更変更される方が迷惑です。
	目の前に天台小学校があるのに 20 分かかる早園に行かなければならないのはどうかと思った。選択できるようにしてはどうか。
	通える学校に選択の自由が必要。学校から遠い地区もあり、保護者の通学への希望や考え方にも違いがある。親の生活スタイルも様々で公立学校は考慮する必要がある。安全のため送迎をしたいと考える保護者も多く、学区内の学校が家庭にとって一番良い通学の位置とは限らない。現状では学区外の学校に通学を希望する際、家庭の事情とも記載されているが、実際にはいじめ等の理由でないと該当せず、保護者の思いは全く考慮されなかった。
	選択肢は多いほうがいいのであまり 1 つの学校で固定、とか、自治会は一つ、などしないほうが良いと思う。人間関係の固定化があると内部でドロドロの人間関係になっていった場合自浄作用が効かない。転校生やいじめにあった子が上手に逃げられないと感じる。また、個人的にずっと同じメンバーは息が詰まる。
	合う、合わないがあるので、通学にかかる負担は自己責任として学区の境がなくてもいいのではと思います。
	学区が固定されることで、小中学校のメンバーが固定化されると、いじめなどの問題が解決されないこともあるため、学区の設定自体は重要視していない。むしろ、そのような問題を解決・回避するためや、学校間で力を入れている分野や学力差が生まれることが多いため、子ども自身・保護者によっては学区外の学校を希望することもある。そのような希望に対しては、理由を踏まえた上で柔軟に対応してもらいたい。
	学区が決まっているせいで、家から近い小学校ではない学校に通わないといけないうのはかわいそう。
通学時間	中学は学区だけでなく、通学時間で選択もできたら負担も少ないかと思います。
	私の知り合いの子は、今は近くの小学校ですが中学からは学区が違みたいで、ものすごい距離からの通学です。片道 30 分はかかります。自分の子供ならとても嫌です。もう少し近い中学もあるのに可哀想だなと思います。
	家は市の端にあり、中学進学した時に通学が困難になりそうなのを心配しております。綾北中学に通うのに 40 分位かかると思います。親が自転車で送って行ったり、途中までバス等の交通手段が使えれば安心なのですが…。下の子ども小学校に進学した時に、横断歩道が少ないので心配です。仲よし小道の辺りに横断歩道や信号を増やして欲しいです。
	綾北中に通学予定です。通学に 40 分以上かかります。なんとかならないのか不安になります。
	坂道が多く、通学時間も長くなる為真夏日の通学は心配です
	昨今の天気の変化や台風やゲリラ豪雨など、朝と昼間では予想が付かない事が多くなりました。また、今年の夏は酷暑が多いので学校から自宅まで距離の長い我が家は大変で、一年生の我が子は真っ赤な顔して汗だくで帰ってきます。学校から自宅まで長い距離を歩かせても 15 分から 20 分迄と区切って学区を仕切り直して欲しいです。
	中学校では、午前授業の際に、再登校で部活をする日もある中で、通学時間が 40 分ほどかかるので、帰ってきてすぐにまた登校という事もありました。体力のある中学生ですが、学校と家が近い人ばかりでないで、できれば良い方だと思います。疲れるのでバスで往復して部活、という事もありました。
	通学路の距離が中学校はバラバラなので、自転車やバスなど自由してほしい。

通学手段	通学距離があり時間がかかりすぎると、治安の問題があり不安に思う。また中学生では放課後の部活帰りにひとりで下校する距離が長いと治安に加え、重い荷物で子供の負担が増す。自転車が禁止ならば海外のように車での送迎を許可してほしい。
	中学がかなり遠く、片道 30 分以上はかかりそう。自転車通学が認められていない。海老名の中学に通う方が近いので、そういった選択もできるようにしてほしい。
	ランドセルが重すぎて可哀想です。通学時間がかかる子供もいます。金曜日は特に手荷物も増えるので、タブレットを持ち帰る時はいわゆる置き勉をするなど検討して頂きたいです。また、綾北小学校の校舎はだいぶ年数が経っており、雨漏りしている教室などもあります。建て替えは簡単な事ではないのは承知していますが、改修なども検討して頂きたいです。
	自治会や学区などの大人の都合に合わせるのではなく、子供たちが安心して通えるよう考えてほしい。綾西小学区は徒歩は危ないしスクールバスを有料でいいので出してほしい。
	通学手段が確保出来れば学区を越えた学校への入学が簡単にできるようになれば嬉しい。選択肢がたくさんある方が嬉しい。
	ランドセルの中身が重過ぎて、肩がこったりしてるので、考えてあげて欲しい。
	スクールバスがあってもいいと思う
	自宅から綾瀬中学校まで徒歩で 40 分かかり遠いと感じます。土棚小学校を中学校として使うことはできないでしょうか。通学の不安はよく耳にします。現状、自転車通学は認められずバス停までも遠く暗い道です。自家用車で送迎しているお宅も何軒もあります。冬場は 5 時には真っ暗で、部活動で遅くなることを考えると部活(特に運動部)に入るのはためらわれます。近くに中学校がない場合、藤沢市の学校への越境も認めてほしいです。
	中学校まで遠い児童は、自転車通学を許可してもいいと思います。
	早生まれの子どもに配慮をして欲しい。中学校が遠くスクールバスもなく、防犯等の面から、今から心配している。
	住所ではなく学校から半径何 km などの学区で、重複エリアの人は学区がえらべるとよいと思う。また、遠い場所に住んでいる場合はスクールバスなどがあると嬉しい(ミニバン～コミュニティバス程度の大きさ)
	中学校へ通学するにあたり、自転車通学が許される学区とそうでない学区があります。あまりに遠い学区では許されることは納得できる。ただ、許されない学区と許される学区とで線引されているが、ギリギリその線に満たない学区からは徒歩の児童がいると思うが、満たない学区から通学の児童の親御さんはどんなお気持ちでしょうか。
	時代の変化のなかでも、安全さは今なによりも大切だと思う。
綾瀬市には中学校が自宅から遠い生徒が多数いると思います。自転車通学が許されている学校もありますが、自転車を持っていなかったり乗れなかったりする人がいるでしょうし、安全に走行出来る道がなかったりします。仕方なく徒歩で通学するにも、疲れていたり荷物が重かったりすると往復 2 時間もかかる場合もあります。その時間をもっと有効に活用する為にもスクールバス等の設置を検討して頂きたいです。	
通学路	登下校時の安全性が一番だと思います。学校と自治会のつながりはあまり意識したことがないです。
	距離の問題よりも、安全な通学路を確保してほしい。学校に横付けで毎日送迎している保護者もいて、危ないときもある。集団登校もエリアによっては検討してほしい。
	下校する時、(友達 ? を)回り道させる子が無いようにしてほしい。

通学路	<p>安心安全な距離は大事ですが、引越しなどで通えそうな範囲なのに、学区が変わるから転校というのも生活の幅が狭まる感じがして嫌です。</p>
	<p>学区は登下校の安全面を考えてほしい。遠すぎると児童の負担が大き。隣の学区の方が近いということがよくあるが、見守り隊の高年齢化や人材不足を考えると、地域だけに頼ることも難しい状況ですよね。もちろん、慣れている環境を大きく崩すことも色々問題はあるかと思いますが。</p>
	<p>寺尾北から綾北中学校までは、徒歩だと、かなり距離があるので、もう少し近い場所に中学校があったら、ありがたい。</p>
	<p>小学生になり、不審者情報の多さに驚いた。最近はまだかと麻痺しつつある。時間が取れる時は、徒歩で迎えに行ったりするが、毎日難しいので、登下校時に安全に過ごせるようにして欲しい。</p>
	<p>小学生の場合、例え 10 分の距離でもお友達と一緒にだと倍の時間はかかります。通学路なのに歩道なし！すぐ横を車が行き交う！出勤の車が多数なのでスピードが出てます。横断歩道（信号なし）行き帰り誰も大人が立っていない！危なすぎます。実際交通事故も起きた事があるなど聞くと心配でなりません。</p>
	<p>集団登校などの実施</p>
	<p>部活の帰りで遅くなると道によっては暗くて、人通りも少なく、安全か不安であり、女子生徒 1 人で帰ってくるのに安心とは言えない時がある。本人もこわいと感じているようで、心配。</p>
	<p>現在の綾瀬市の通学路を見ると、ほとんどが、安心安全に通わせられるものとは到底思えない。スマートインターに力を入れるのもいいが、もっと子供の安全、親の安心のために、通学路を整備する事業に公費を使ってくれないか。何かあってからでは遅い。毎日ヒヤヒヤして過ごしている。</p>
	<p>安全な道で通学できるなら、自治区で学校を決めなくてもいいと思う。</p>
	<p>歩道が狭すぎる。ベビーカーや車椅子だと車道に落ちてしまいそうになる。同学年で交通事故にあっている子が複数人いる。歩道が無い・狭いせいでと思います。</p>
	<p>通学路の歩道が狭く、高速のスマートインターのせいで大きなトラックが通り危ない。また、部活毎に終了時間が違うので、下校の際にひとりで暗い夜道を歩いて帰ってくるのは非常に危ないと思う。部活に関係なく下校時刻はすべて同じ時間にして、何人かで下校できるように配慮すべき。夏制服の上にベストを着なくてはいけないという校則は廃止すべき。30 度超えて夏日と言っていた昔と今の気候は違う。熱中症になる。</p>
	<p>問 22-1 の安全安心な通学路～は、何かあれば子供の命に関わる為、学習面以外で最重要と考えます。子供の通学路でグリーンベルトが剥けている箇所があり、学校に伝え、学校からも去年のうちに市へ補修対象としてあげているそうです。まだ未整備です。道路管理課に確認したところ、把握されましたが案件が他にもあり着手できてないと言った様子でした。運転手の立場でも通学路の認識がない程、剥けている為早急に対応を望みます</p>
	<p>安心安全な通学路は大切。抜け道などが通学路だとトラックもクルマ、バイクなどスピード出していたり危ないし、子供達も広がって歩きがちだから見てドキドキする。</p>
	<p>通学路の整備が欲しいです。恒例のドライバーが確認も疎かなまま見通しの悪い角から出てくることがしょっちゅうあります。ガードレールもない、見通しの悪い角だらけのバス通りを歩かせるのにはいまだに抵抗があります。</p>
<p>学校が遠すぎる。夏は熱中症の心配。部活で帰りが遅くなると心配。遠い子は携帯電話を許可して頂きたいです。</p>	
<p>夏の暑さも昔とは違い命の危険があるため、あまり長い距離を歩かせることは望ましくない。</p>	
<p>安心・安全と子供の負担軽減を重視してほしい。子供に持たせる荷物も減らしましょう。</p>	

通学路	<p>荷物が多く重すぎて学区を広げると通学に時間を要しますますます過酷になるのでは。重い日は 10kg を越えます。徒歩で米 10kg 分。タブレット導入でペーパーレス化が期待できたが持参、持ち帰りが多すぎて軽くなるのではなく重くなった。雨の日雪の日酷暑の日、大人の男性でも過酷なのは。</p> <p>通学路において、不審者が出る事があるので、防犯カメラの設置など、対策が必要ではないでしょうか。</p> <p>綾北と天台の境付近に住んでいますが「なぜここで…？」という感じが否めません。また、中学が遠く、幾ら小学生より体がしっかりしているとはいえ、親の心配は尽きないと思います。まだ自身の子は三年生ですが、一年生に入学した時から中学の登下校を懸念しております。</p>
適正規模	<p>教科書の厚みが増し、タブレットの持ち帰りなどもあり、親世代の頃よりも荷物が多い。体に負担が掛かっていることを考慮した通学時間や、置き勉などの配慮が欲しい。許容範囲を広くとり、校風や友人関係、部活動など様々な理由での学校選択を視野に入れた学区設定が良い。</p> <p>綾北中学校が城山中学校や北の台中学校と同じくらい遠いので、地区によっては中学校を選べる仕組みにして欲しいです。親戚が通う落合小学校と土棚小学校、春日台中学校が小さくてクラス替えができないのを心配しています。このアンケートを保護者に行うのは、学校統廃合を検討しているのですか？</p> <p>極端に人数の少ない学校があるというのは問題。人間関係において、うまく行かなかった時に少ないのはきつい。大人数なら再スタートをきるチャンスがある。いじめの予防にもなる。</p> <p>綾瀬小学校は大規模すぎて、周辺の小学校との人数・学級数の差が大きく、同じことをしていても、子供ひとり一人に目を向けられているのか疑問です。学力の差に繋がらないか気になっています。</p> <p>許容性を作れる仕組みであることが大切で重要。形式的なことはあまり重要ではないと考えます。</p> <p>綾瀬小学校は人数が多すぎる。</p> <p>綾小に通ってる子の中には、ロピアの先から来る子は落合小の方が近いのでは？また場所によっては寺尾小学校の方が近い子もいるのでは？学区の分け方に疑問がある。落合小は生徒数が少なく、と土棚小の距離も近くて 2 校を統合すればいいと思ってしまう。</p> <p>学校によって、人数のバラツキが目立つので、統合することは良い考えだと思う。</p>
同一小中	<p>同じ小学校からは全員同じ中学校というのは、仲の良い友達と一緒に通えるメリットがある反面、仮に小学校でいじめなどがあった場合に、中学校でまた同じ被害に合ってしまう不安を抱くなどのデメリットもあるはずなので、一概にこうするべきとは言い難い、難しい問題だと思います。</p> <p>小学校から中学校にあがるときに複数の小学校から合流するほうが、新しい友人が増えるから良いと思います。</p> <p>せっかく仲良くなった子が違う学区だと、また中学校で新たな人間関係を作らなきゃいけないし、ストレスになると思います</p> <p>1 つの小学校から 1 つの中学校しかいけないのは、友達関係の問題で悩んでしまっている子どもたちにとって苦痛だと思う。ある程度選択肢があると心の問題も少しは改善されるのでは、、と思う。</p> <p>前と同じですが、綾瀬小学校は大規模でありながら、中学校はバラバラになるので、環境の変化に弱い子には壁が高いと感じます。</p> <p>新しい環境になるにあたり、中学校が離れてしまうのは、本人は不安で嫌がっていた時期もあった。仲良くなれたお友達と中学受験が理由でなく、住んでいる場所で離れてしまうのは、少しかわいそうだと思う。</p> <p>綾瀬小学校は綾北中と綾瀬中に分かれると思いますが、仲の良い友人と離れる事を少し気にしているようでした。距離を考えれば仕方がない事だとは思いますが、、</p>

同一小中	<p>1 番上の姉が中学校に上がる時に仲の良い友達と学校が別々になってしまい、登校に不安を覚えていた。綾瀬中学校は綾南小学校の方が明らかに人数が多いので、人間関係に気を使い過ぎて結局大事な 3 年間でほぼ不登校になってしまった。新しい人間関係を築けると言う事もあるが、周りには同じこと事を感じる子供も学年は違えど不登校になってしまった子供も結構いる。親としては大事な 3 年間で体験できないのは不満を感じている。</p>
	<p>私が学区の関係で、小学校から中学校に上がるときに、学年の半分に分かれてしまった。小学校自体、あと数年でなくなると言われていたので、学年の人数が少なかったため、クラス内に、同じ小学校の友達が 4 人とかしかいなくて、それでなくても、中学生でドキドキしていたことに加えて、友達づくりに苦労したおぼえがあります。同じ学校の子は同じ中学に上れるといいなと思います。</p>
部活	<p>現在、部活動による越境入学がありますが、部活動時間のみ合同で活動できるなどにしていただくとありがたいと感じます。やりたいと思ってる活動が学区によってできない、負担になることは避けていただきたいです。</p>
	<p>小田原市や伊勢原市、座間市（栗原小学校）のように、近隣のスイミングスクールを活用した水泳授業をやって欲しい。近くにトピレックススイミングスクールやマックススポーツがあるので、活用して欲しい。</p>
	<p>部活に関して、どこでも通える選択肢があるのはとても良いと思います。</p>
	<p>携帯を持って行ってはいけないので、部活等で遅くなったりする場合は家が遠いと心配になりますので、できるだけ学校を減らさない方向が良いと思います。</p>
	<p>部活の選択肢が少ない。部活の活性化は生徒の学校生活をより充実させるために必要なことと考える。少ない部活、少ないクラスは友人関係のシャッフルが乏しいためリスクも感じる。</p>
	<p>生徒が地域を超えて部活を楽しんだり友達をつくるのもよいかと思います。</p>
自治会	<p>自治会は機能していないところも多いので、学区の問題に含めなくても良い気がする。</p>
	<p>子ども会など地域の活動がしにくい</p>
	<p>自治会運動会に参加しても知らない子供たちばかりなのでつまらない。</p>
	<p>自治会側が大変なら学区を跨がないほうがよいのでしょうか、わかりません。</p>
	<p>そこまで地域（自治会）に依存しなくてもいいと思います。小学校のお祭りは自治会の顔色を伺うところがありましたが、保護者も地域も助けを求められたときに手を差し伸べるくらい関係性が良いと思います。</p>
	<p>自治会も大切だが、児童、生徒、家庭の要望を自由に選択できるようにしてほしい。</p>
	<p>自治会は関係ないと思う</p>
	<p>自治会のイベントは、子供が通っている学校と違う学校で開催されるので、馴染みがなく参加したことがない。</p>
	<p>自治会自体が機能していないから。</p>
	<p>くくりが大きくなるほど選択の自由度は減少する。複数学区に別れようが選択の余地が残っていればいいのでは。自治会の線引が正しい指標ともいえない。</p>
	<p>自治会の力は昔ほど強くないので、全く考慮する必要がないのではないかな？</p>
その他	<p>子供が寺尾小学校に通っているのですが、幼稚園で綾瀬幼稚園に行っていた方が多く、輪に入りやすい。親子揃って大変だったが、子供はすぐに慣れた。親はなかなか大変で、学校で集まりがあると親同士が話していて、挨拶をしても頭も下げない。もう少し、いろんな幼稚園から来た親とも話す機会が欲しい。</p>

その他	小学校でも、中学校と同じようにお手紙を電子配信にして、紙の配布を失くして、学校のために必要な物の購入に充てて欲しい。必要以上に紙のお手紙が多すぎです。c4th のアプリを導入したのに、電子配信しないのはなぜなのでしょう？
	天台小の学区は適正だと思うので特にありません。
	小学校は近いが中学校は遠いので、心配
	住んでる地域で問題ない
	海老名市教育委員会が主体となって取り組んでいる地域連携学習支援事業「まなピタネット」を、綾瀬市教育委員会でも導入して欲しい
	小学校の方が遠く中学校の方が近いし、小学生の方が危険が多いのにおかしいと感じる
	学童などの居場所を自由にしてほしいです。近隣の小学校と交流をするなどして狭い世界にならないようにすることも大切かと思います。
	制服について。今の学校ではほぼ着ることがないので購入することがとても無駄。卒業生などの不要な制服を集め、レンタルにしてほしかった。実際に制服を着てるのは、入学式卒業式、朝の登校時（夏、体育祭前は朝も体操着登校）、テストの時、修学旅行や遠足、高校見学など。
	中学校で出会う友達は一生の友達になることもあるので、出会いはたくさんあった方がいいのではと思う。
中学校が遠すぎる。	